



SDGs 誰一人も取り残さない世界へ⑭

光明家族のぬくもり

社会福祉法人 多摩養育園
理事長 足利正哲

ようこそ 地域の大きな家へ

光明家族として

私たちは日々

仏のはたらきの中に 生かされております

背に子を負う姿は

いのちの尊さとぬくもりを

静かに語りかけております

一人ひとりのいのちは

無数のご縁によりて ここに在ります

そのご縁は

過去より現在へ

現在より未来へと 絶えることなく

つながり続けております

光明家族のもとに

人は出会い

支え合いながら

歩みを重ねてまいります

その歩みこそが 法人の使命です



模範施設の表彰



永年勤続10年の表彰



永年勤続20年の表彰



永年勤続30年の表彰



新入職員へ記念品贈呈



人生課発行レシピ本 創設者へ贈呈



多摩養育園福祉大使 伊達めぐみ歌謡ショー



新入職員による余興

第79回多摩養育園創立記念日祝賀会

令和8年4月17日（金）京王プラザホテル八王子で開催。当日はスリランカ民主社会主義共和国特命全権大使のご来臨、また八王子副市長、多摩養育園後援会会員である萩生田衆議院議員代理、都議、市議も参加。祝賀会は、ボランティア僧侶の皆様による物故者法要から始まり、青木訓行後援会新会長の乾杯、永年勤続職員等の表彰、多摩養育園福祉大使・八王子の歌姫、伊達めぐみさんによる歌謡ショーや新入職員による余興で会場は一気に盛り上がり、楽しいひとときとなりました。



理事長挨拶



スリランカ特命全権大使挨拶



八王子副市長挨拶



萩生田衆議院議員挨拶（代理）

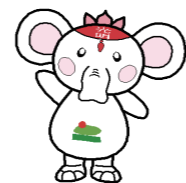


後援会青木会長挨拶



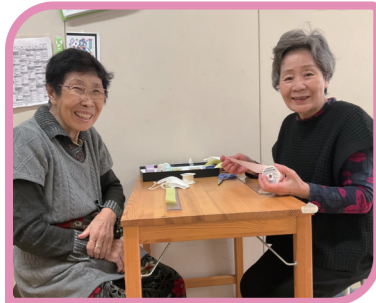
法人創立80周年に向けて

～感謝と継承 そして未来へ～



令和9年度、法人は創立80周年を迎えます。これまでの長い歩みは、地域の皆様をはじめ多くの方々の温かいご支援とご協力に支えられてきました。この節目の年にあたり「80年間の歴史を紡ぎ、未来へつなぐ」ことをテーマに、地域福祉のさらなる発展に向けた、次の記念事業を実施いたします。

- 【80周年グラビア】 これまでの歩みや貴重な記録を写真で振り返る
- 【電気自動車】 カーボンニュートラルへの取組として、全施設電気自動車化
- 【記念イベント】 講演会等特別企画
- 【福祉ロボット】 福祉ロボットの導入を検討
- 【新ユニフォーム】 ユニフォームをリニューアル
- 【記念グッズ】 アイディアを公募し記念グッズを作成



植松さん・竹原さん

府中南 花壇・畑・手芸ボランティア

毎週、園に何うのを心待ちにしています。子ども達と触れ合うことで、私達自身が元気になり、豊かな時間を過ごさせて頂いています。

【園より】開園の頃から変わらず、畑仕事や花壇のお手入れ、そして保育に必要な物の準備など、いつも心を込めて作ってくださっています。



「ともちか890」(ともちかやっくん)

櫛の里 余興ボランティア

歌いながら書道をする日本唯一のシンガーソングライター。東日本大震災の被災地ライブを経て全国の福祉施設などを訪れて“えがおライブ”を開催しています。

【施設より】全国をギター1本で回っているとのこと、久しぶりのライブ演奏で入居者様は喜んでいました。書道家ということで扇子にサインをいただきました～！

多摩養育園福祉大使の活躍

福祉大使の皆様の協力により、音楽やバレエ、芸能、スポーツ等の分野において、園児や利用者が本物に触れる機会を提供。こうした取り組みにより、日常では得難い貴重な体験の場が広がっている。福祉大使の皆様の今後の更なる活躍に期待を寄せるとともに、これからはかけがえのない体験が共有されていくことを願っています。



サッカーチーム



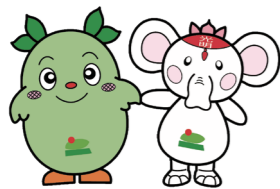
アローレ八王子



八王子車人形



西川古柳家元



ギタリスト TOMOKOさん



演歌歌手



伊達めぐみさん



バレリーナ



深沢祥子さん

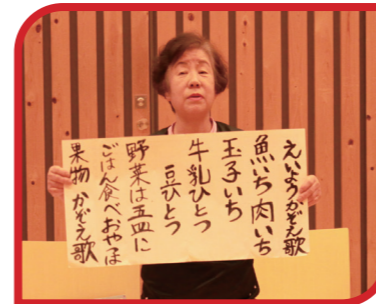
地域の大きな家



ボランティア活動紹介



各施設、様々なボランティアの方が活動中。今回は、一部の方の活動を紹介します。ボランティアの皆様方の心あたたかいご支援に、感謝の心を届けさせていただきます。これからもよろしくお願いいたします。



梅澤さん

光明八木町 介護予防体操ボランティア

人との出会いを大切に、また一緒に体操したいという気持ちを持ってもらえるよう、無理せず楽しい雰囲気大切にしています。

【園より】リラックスした雰囲気の中、地域のお年寄り20名くらいが、介護予防体操に楽しく取り組んでいます。体操が終わるとおしゃべりに花が！皆様もどうぞご参加ください！



田床さん・海崎さん

第四 茶道ボランティア

茶道を通じて日本の文化や伝統を伝えています。小さいうちから日本の文化である茶道に触れられる子どもたちは幸せだと感じています。

【園より】日本ならではの和の伝統を体験し、学ぶことができる時間です。いつもとちょっと違う厳かな雰囲気を感じながらも作法や会話を楽しんでいます。



齋藤さん

第八 見守りボランティア

毎日の会話から、子ども達の日々の成長を感じ、とても嬉しいです！園のお役に立てることがあれば、是非声をかけてください。子ども達にパワーをもらいながら、体力が続く限りがんばります。

【園より】交通整理や子ども達へのあたたかい言葉かけをいただきもうすぐ7年「齋藤さんと門に立ちたい！」と子ども達が言うほど大きな存在。なくてはならない頼もしいサポーターです。



高橋さん

高倉 書道ボランティア

園長からの依頼をきっかけに始めた書道の時間は、平成から令和へと続いています。子どもたちが「書は楽しい」と言ってくれることが、何よりの喜びです。

【園より】子どもたち一人一人に丁寧に向き合いながら教えてください、落ち着いて取り組む貴重な時間となっています。長年にわたり温かく見守ってくださることに心より感謝しています。

連載「光明」⑨ 多摩養老院の誕生 その二

大往生

翌朝起きないので様子を見に行ったら冷たかったとのこと。さて隣近所集まってお葬式。時間になっても菩提寺の和尚が来ない。もう時間が半分過ぎてしまった。会葬の正明は部下を走らせて養老院内より法衣を持って来らせ急遽法衣をまとって葬儀の読経。無事終わって一行は火葬場へ！正明は残って三時間して帰って来た遺骨へ会葬者と共に法要。そして、近くの共同墓地に埋葬まで。余談だが、一切済んだので遺族より金一封布施が出る。その夕方、菩提寺へその布施を届けさせたら「ご苦労とも、有難うとも一言もなかった」と。(その和尚は、晩年、不遇に死んだ)正明は「ああ、庄之助さんは、私に経を読んで欲しかったのだな！」とつくづく感慨した。こうして大恩人、井上庄之助氏と、その晩年哀歓を共にして、その最後までお送りできたことを、それから五十年近い後の今日も忘れたことなど一日もない。庄之助様こそまこと生き佛であられた。福祉法が生まれて、多摩養育園が社会福祉法人となった時、創立第一代の理事は正明と、庄之助さんと、中村栄三郎さん、(この人も養老院敷地の一部を寄贈して下さった方)この二人の名が永く伝えられることとなった。以て瞑せられよである。多摩養老院の誕生については、厚生省との交渉等、数々の辛苦そして思いがけぬ支援等があったが、今は省く。但し、現今の職員や利用のご老人に、感謝の念のある方は「暁天の星よりも稀」であって、まあ千年後になつたら判ってもらえるのか、いや分からなくても神佛をご存知だからそれでいいのである。

(「光明」第160号平成9年11月15日より転載)

光明学園同窓会

平成23年度卒業生の20歳を祝う同窓会が各園で開催されました。

久しぶりに再会した仲間たちは、当時の思い出話に花を咲かせ、笑顔と歓声に包まれながら、20歳の節目を祝う心温まるひとときを過ごしました。皆さんのこれからの活躍と幸せを、心よりお祈り申し上げます。



光明塾

楽しく学びながら、仲間作りや生きがい作りを目指してスタートした光明塾。おかげさまで今年、開塾より12年を迎えることができました。今年度も皆様のご参加をお待ちしております。

【前期開催予定】

- 5/28 6/25
 - 7/23 9/24
- 10時～12時

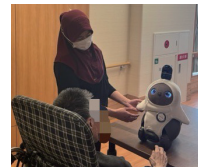
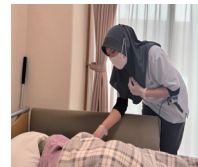
問い合わせ先：法人本部

電話：042-6233-3388



特定技能外国人受入

令和8年2月より、特定技能制度を利用して2名の方がインドネシアより桜の里に入職。目標に向かって、楽しく毎日を過ごしています。2名よりメッセージ「いつも笑顔で頑張りますので、応援してください！」



光明八木町食堂

食堂を再開して1年半。多摩養育園後援会ははじめ、民生委員や関係機関の方の温かなご支援のもと、子ども達の笑顔あふれる居場所づくりを目指して活動しています。

☆令和7年度八木町食堂利用実績数☆

- ・弁当配食延べ175食
- ・食料配布延べ100食
- ・食堂利用者延べ127名

題字・表紙写真 足利正哲

記 穏やかな日常にいと、平和は当たり前のように感じられますが、世界のどこかで今も争いが続き、命が脅かされています。そんな現実を前に、平和の尊さを深く考えさせられます。子ども達に伝えている「暴力はいけない、相手の話を聞こう」という教えは、未来をつくる大切な一歩です。子ども達の姿に希望を感じながら、これからも、今できることを一つずつ積み重ねていきたいと思えます。

編 広報紙編集委員会

